

沖縄市社会福祉協議会

令和5年度定時評議員会議事録

招集年月日	令和5年6月12日
日時	令和5年6月27日（火） 午後2時～午後3時20分
場所	沖縄市福祉文化プラザ交流ホール
全評議員数	47名
出席評議員	35名

(船越利幸・島袋林大・香村祐慶・狩俣伸悟・島袋英隆・普久原毅・松田健治・島袋恭治・末吉裕子・廣山實・仲宗根友弥・佐和田辰夫・上江洲安則・比嘉盛秀・川井田聖子・喜友名芳美・宇良敢・屋宜宣芳・喜友名朝敬・知念信恒・古謝加代子・仲宗根繁・宮城和宏・桑江良尚・高江洲議憲・平良光範・仲眞紀子・加賀美英志・崎山峰生・山入端立雄・島袋盛昭・与那嶺奈美子・東門明美・高良格・桑江澄子)

出席理事及び監事 理事 島田薫、同上原健次、監事 宮城光宏

議事録作成者 上原健次

開会宣言

<事務局> 令和5年度定時評議員会を開催いたします。

委嘱状交付 新評議員4名への委嘱状交付（3名欠席）

定時評議員会の成立報告

<事務局> 定款第16条の規定による評議員会の成立要件は、評議員現在数47名に対し、過半数の出席となっています。本日、開会時点で35名の出席が得られており、評議員会が成立することを報告いたします。

会長あいさつ

議長選任

<事務局> それでは議事に入る前に、定款第15条に従い、議長の選任に移らせていただきます。事務局の腹案を申し上げて、提案とさせて頂いてよろしいでしょうか。

<評議員全員>（異議なし）

<事務局> 「異議なし」の声がありますので、腹案を申し上げます。

桑江 良尚さんをお願い致します。ご承認いただければ、拍手をお願いします。

<評議員全員>（拍手で承認）

<事務局> ご承認いただきましたので、桑江 良尚さん、議長としてお願いします。

議長（桑江 良尚氏）選任

議長による議事進行

議事録署名人選任

<議長> 議事に入る前に、議事録署名人をお二人、選任する必要がありますが、私の方から事務局の腹案を申し上げて提案に代えさせてよろしいでしょうか、承認いただければ拍手をお願いします。

<評議員全員>（拍手で承認）

<議長> 拍手がありますので、腹案を申し上げます。

宮城 和宏さん、平良 光範さんを提案します。

ご承認いただければ、拍手をお願いします。

<評議員全員>（拍手で承認）

議事録署名人（宮城 和宏氏・平良 光範氏）選任

議案審議開始

議案第1号審議

<議長> 議案第1号「令和4年度事業実績報告」について、事務局説明を求めます。

<事務局> 「令和4年度事業実績報告」説明報告。

<議長> 議案第1号について、ご質問がございましたらお願い致します。

質疑応答

<宇良敢評議員> 「アウトリーチ」「ジモティー」について用語説明を求める。

<事務局> 「アウトリーチ」とは、事務所内で待つのではなく、支援が必要な方の自宅まで出向

いて相談対応にあたること。社協では、コロナ特例貸付の借り受け人の方の自宅まで出向いて相談支援にあたっている。

「ジモティー」は、市民が、自宅で不要になった福祉機材、物品等を必要とする福祉団体や子どもの居場所団体へ提供するために、活用しているインターネットサイトのこと。令和4年度は99件のマッチング実績があった。

<島袋林大評議員> 居住サポート事業について伺う。自治会にもアパート入居の件で相談が増えている。

<事務局> 家賃保証のレキオス社との共同事業で、賃貸住宅への入居に困窮している高齢者に対して、入居支援を行っている。タイミング等もあり、相談し即入居とならない場合もあるが、相談はしてほしい。沖縄市の居住支援協議会とも今後の連携について協議する予定なので、これだけのニーズがある事を市にも知ってもらいたいため。

<議長> 議案第1号について、他に質問がございましたらお願い致します。

<評議員全員> 質問なし。

<議長> 議案第1号については、原案通り可決致します。

議案第1号承認

議案第2号審議

<議長> 議案第2号「令和4年度決算報告」について、事務局説明を求めます。

<事務局> 「令和4年度決算報告」説明報告。

<議長> 議案第2号について、ご質問がございましたらお願い致します。

質疑応答

<評議員全員> 質問なし。

<議長> 議案第2号については原案通り可決致します。

議案第2号承認

議案第3号審議

<議長> 議案第3号「令和5年度資金収支一次補正予算（案）」について、事務局説明を求めます。

<事務局> 「令和5年度資金収支一次補正予算（案）」説明

<議長> 議案第3号について、ご質問がございましたらお願い致します。

質疑応答

<評議員全員> 質問なし。

<議長> 議案第3号については、原案通り可決致します。

議案第3号承認

議案第4号審議

<議長> 議案第4号「役員（理事・監事）の選任（案）」の事務局説明の前に、利害関係者は、説明時と採決時には会への出席が出来ませんので、候補者の島田氏と上原氏は退席してください。※退席確認後

<議長> 第4号議案について、事務局より説明をお願いします。

<事務局> 「役員（理事・監事）の選任（案）」説明

<議長> それでは、議案第4号の説明について、ご質問がございましたらお願い致します。

質疑応答

<評議員全員> 質問なし。

役員選任

<議長> ※議案第4号について、議長は定款第16条第3項の規定に基づいて、理事・監事候補者名簿一覧から、理事島田薫、理事親川修、理事幸喜愛、理事平田嗣巳、理事仲宗根勲、理事與座美香、理事新里八十秀、理事屋宜恒一、理事喜屋武恵子、理事金城馨、理事久高由起子、理事上原健次、監事高橋正幸、監事上地武昭の役員選任を諮つ

たところ、異議なく満場一致をもって、次の者が理事及び監事に選任され、被選任者はいずれもその就任を承諾した。

理事 島田薫（重任）
理事 親川修（重任）
理事 幸喜愛（重任）
理事 平田嗣巳（重任）
理事 仲宗根勲（重任）
理事 與座美香（重任）
理事 新里八十秀（新任）
理事 屋宜恒一（重任）
理事 喜屋武恵子（重任）
理事 金城馨（新任）
理事 久高由起子（新任）
理事 上原健次（重任）
監事 高橋正幸（重任）
監事 上地武昭（新任）

役員選任・議案第4号承認

議案審議終了

<議長> 以上をもちまして、議案審議を終了致します。

閉会宣言

<事務局> これで「令和5年度 定時評議員会」を閉会致します。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に記名する。

令和5年6月28日

社会福祉法人 沖縄市社会福祉協議会
令和5年度定時評議員会

議 長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

沖縄市社会福祉協議会 令和5年度第3回評議員会 議事録

日時 令和5年3月26日(火) 午前10時～午前11時10分

場所 沖縄市社会福祉センター

総評議員数 47名

出席評議員 評議員34名、

(船越利幸・香村祐慶・狩俣伸悟・普久原毅・屋宜和子・松田健治・島袋恭治・知念花代子・廣山實・佐和田辰夫・上江洲安則・比嘉盛秀・川井田聖子・宇良敢・屋宜宣芳・喜友名朝敬・東條渥子・島袋厚子・古謝加代子・仲宗根繁・宮城和宏・桑江良尚・平良光範・仲眞紀子・加賀美英志・崎山峰生・山入端立雄・東門明美・高良格・桑江澄子・宮城正侑・宮里ジュン・田場亜紀・上原智美)

出席理事 島田薫、上原健次

議事録作成者 上原健次

議案 議案第1号 令和5年度資金収支第3次補正予算書(案)について

議案第2号 令和6年度事業計画書(案)について

議案第3号 令和6年度資金収支予算書(案)について

議事の経過の要領及びその結果

下記の通り、議案第1号から議案第3号まで、議長が諮ったところ、全員一致をもって承認された。

開会及び成立報告

<事務局>

それでは、ただいまより、「令和5年度 第3回評議員会」を開催いたします。社協の定款第16条の規定による評議員会の成立要件は、評議員現在数47名に対し、過半数の出席となっています。本日、現時点で34名の出席が得られており、評議員会が成立することをご報告いたします。それでは会順に従いまして、島田会長より開会のご挨拶をいたします。

あいさつ

<会長> あいさつ

議長選任

<事務局>

それでは議事に入る前に、定款第15条に従い、議長の選任に移らせていただきます。事務局の腹案を申し上げて、提案に変えさせて頂いてよろしいでしょうか、お諮り致します。

<評議員全員> (異議なし。賛成。)

<事務局>

『異議なし(賛成)』の声がありますので、腹案を申し上げます。喜友名朝敬さんをお願い致します。ご承認いただければ、拍手をお願いします。

<評議員全員> (拍手。賛成。)

<事務局>

ご承認いただきましたので、喜友名朝敬さん、議事進行を宜しくお願い致します。

喜友名朝敬氏を議長選出

議事録署名人選任

<議長>

議事に入る前に、議事録署名人をお二人選任する必要がありますが、私の方から腹案を申し上げて提案に代えさせて頂いてよろしいでしょうか?

<評議員全員> (異議なし。賛成。)

<議長>

『異議なし』の声がありますので、腹案を申し上げます。廣山 實さん、佐和田 辰夫さんのお二人をお願い致します。ご承認いただければ、拍手をお願いします。

<評議員全員> (異議なし。賛成。)

<議長>

『異議なし』の声がありますので、議事録署名人として、廣山 實さん、佐和田 辰夫さんを選出します。

廣山實氏、佐和田辰夫氏を議事録署名人として選出

議案第1号審議

<議長>

それでは、議案審議に入らせていただきます。議案第1号「令和5年度資金収支三次補正予算書（案）」について、事務局より説明をお願いします。

議案第1号審議

<事務局>

※議案資料説明

質疑応答

<評議員全員>（質疑なし）

<議長>

ご異議がなければ、拍手をもって承認としたいのですが、いかがでしょうか。

<評議員全員>（異議なし。賛成。）

<議長>

それでは、議案第1号については、原案通り可決致します。

議案第1号承認

議案第2号審議

<議長>

それでは続きまして、議案第2号「令和6年度事業計画書（案）」について、事務局より説明をお願いします。

<事務局>

※議案資料説明

質疑応答

<喜友名朝敬評議員>

生活保護を受けている方は生活保護課で金銭管理をするのか？それとも社協事業で対応できるのか？

<事務局>

日常生活自立支援事業で相談を受けることが可能だと思います。ご相談ください。

<宮里ジュン評議員>

社協は素晴らしい事業を行っているので、もっと若い方に事業内容を知ってもらうために、SNSの活用、特にInstagramの活用が効果的だと思うが、検討してはどうか？

<事務局>

次年度からの開設を検討しています。

<事務局>

SNSの活用は金城理事からも提案がありました。また同時に、紙媒体や口コミでの広報にも力を入れていきたい。

<議長>

立て看板の活用も良いと思います。

<山入端立雄評議員>

17頁の新規事業の移動支援事業について。乗合タクシーのような形で低額で運行してはどうか？

<事務局>

泡瀬第3自治会の仲真会長にも実践報告していただきましたが、地域の大きな課題だと考え、社協だけではなく地域のみなさまと一緒に考えて取り組みたいと思います。そのため助成金の申請もしております。今後ともご協力をお願いいたします。

<狩俣伸悟評議員>

紙媒体に力をいれるとのことですが、自治会の広報折込作業はかなりの負担となっている。もう少し検討していただきたい。

<事務局>

出来るだけ自治会に負担のない形で、例えば高齢者向けの事業だけは紙にするとか対象を考えながら、

なおかつ自治会長のみなさまとご相談させていただきながら取り組みたいと思います。

<桑江澄子評議員>

福祉まつりについて、障がい者の方も参加しやすいような形で開催してほしい。

<事務局>

予算の都合もあり、現状のような形での開催となっています。今後は福祉まつり連絡会議の中で場所や内容を検討し、障がい者の社会参加にもつなげていきたい。

<議 長>

ご異議がなければ、拍手をもって承認としたいのですが、いかがでしょうか。

<評議員全員> (異議なし。賛成。)

<議 長>

それでは、議案第2号については、原案通り可決致します。

議案第2号承認

議案第3号審議

<議 長>

それでは続きまして、議案第3号「令和6年度資金収支予算(案)」について、事務局より説明をお願いします。

<事務局>

※資料説明

質疑応答

<評議員全員> (質疑なし)

<議 長>

ご異議がなければ、拍手をもって承認としたいのですが、いかがでしょうか。

<評議員全員> (異議なし。賛成。)

<議 長>

それでは、議案第3号については、原案通り可決致します。

議案第3号承認

閉 会

<議 長> 以上をもちまして、本日の議案審議を終了致します。
